

KOSHIN **クオート** 家庭用 灯油・軽油専用 電動式ドラムポンプ FPシリーズ取扱説明書

- ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られるように、大切に保管してください。

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ **危険**：人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される項目
- ⚠ **警告**：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠ **注意**：人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

危険

本製品は灯油・軽油専用です。
ガソリン等、第一石油類・A重油・溶剤・薬品・水等には使用できません。故障・爆発・火災の危険があります。

本製品は、防爆モーターを使用しておりません。

取扱い時、爆発性のある雰囲気での使用は出来ません。
*ガソリン等揮発、引火性の強いものの近くでは使用しないでください。

取扱い時は火気厳禁。引火、火災の危険があります。

本製品はドラム缶から、灯油・軽油を移送するための製品です。それ以外での用途には使用しないでください。

警告

ポンプ運転中は、ポンプから離れないでください。

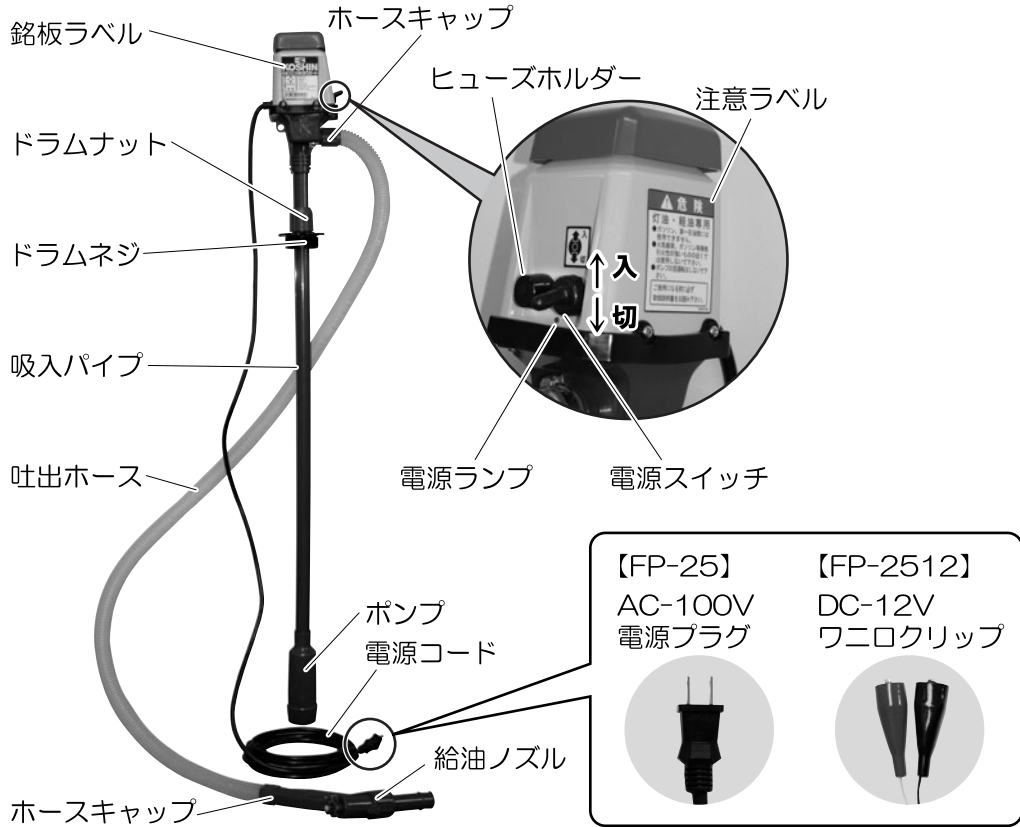
本取扱説明書を理解していない人は、ポンプの操作を行わないでください。

ポンプを幼児・子供が触れないよう、隔離措置をして安全な場所で運転してください。

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。異常作動して、ケガをする恐れがあります。

14-02 004032206

各部の名称



【FP-25】 AC-100V 電源プラグ	【FP-2512】 DC-12V ワニクリップ
-----------------------------	-------------------------------

仕様・性能

機種	FP-25	FP-2512
吐出口径	25mm	
全揚程	3.5m	2.8m
最大吐出量	20L/分	18L/分
電源	AC100V 50/60Hz	DC-12V
連続使用時間(定格時間)	30分	
電源コード	4m	
使用ヒューズ	筒型ヒューズ(4A)	
吐出ホース	1.5m	
給油ノズル	ガンタイプ	
正味重量	2.7kg	2.0kg

長期(2週間以上)使用されない場合は、ドラム缶からポンプを抜いて保管してください。

警告 本体に水や油をかけないでください。感電や漏電による事故やケガ、または故障の原因となります。

本製品は屋内で使用してください。雨などにぬれると、故障の原因になります。

【FP-2512の場合】
ワニクリップを電源に接続する際は、⊕ ⊖極が接触し、ショートしないように十分注意してください。火災や事故の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグ(もしくはクリップ)が傷んだり、電源との接続に、ガタ・ゆるみがある場合は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

定格電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
【FP-25の場合】
タコ足配線は発熱、電圧降下の原因となりますのでお止めください。

本体内部に手を入れないでください。感電・けがの原因になります。

注意 運転中は本体に衝撃を与えないでください。感電・漏電やショートによる火災の恐れがあります。

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、直ちに電源コードを電源からはずし、お買い求めの販売店に点検修理を御依頼ください。

空運転(ドラム缶内に液のない状態での運転)は絶対にしないでください。ポンプ破損の原因となります。

ポンプ使用温度は0℃以上40℃以下の範囲で使用してください。

【FP-25の場合】
延長コード使用時は、1.25mm²(15A用)以上で出来るだけ短いコードをご使用ください。細く長いコードの使用は性能劣化や、製品の焼損の原因となる場合があります。

持ち運びの際は、電源コードやホースを持たないでください。断線やホース抜けが発生します。

*本取扱説明書で示す重要な安全指示事項は、起こりうるすべての状態を表しているものではありません。ポンプの安全性には十分気を配っておりますが、運転する方や保守をする方も安全に十分な注意・配慮をお願いします。

工進 お問い合わせ相談窓口

- 製品についての取扱い方法・商品選定は…
- 購入後1年以内の製品で故障かな?と思ったら…

キョウトのコーシン

0120-075-540

(年末年始・夏季休暇等・日祝日を除く、平日 午前9時~12時・午後1時~5時、土曜日 午前9時~12時)

お電話頂きます際は、機種名・お買上年月日・故障状況をご確認の上お知らせください。修理についてのご相談や部品のご注文は、お買上の販売店にご依頼ください。

株式会社 **工進** 本社・工場：〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12
ホームページ：http://www.koshin-ltd.co.jp

保証書

持込修理

機種	電動式ドラムポンプ クオート	*お買い上げ日	年 月 日
機種名	FP-25・FP-2512	〒	
保証期間	お買上げより1年間。但し、1年以内でも累計運転時間100時間を超えるものは除く。	住所	
お客様	*お名前	*販売店	氏名
	*ご住所		電話 ()
	電話 ()		

※に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認ください。

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合は、販売店にお問い合わせください。

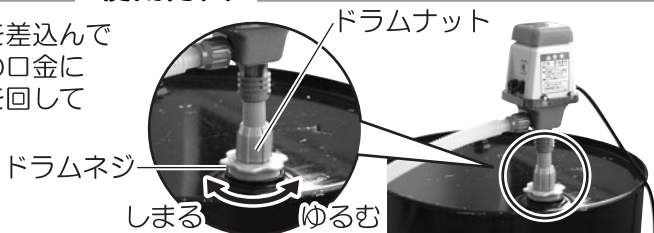
保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無料修理いたします。お買上げ日から保証期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただきお買上げ販売店に修理をご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - 〈イ〉使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - 〈ロ〉お買上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - 〈ハ〉火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、異常電圧等による故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 〈ホ〉本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 〈ヘ〉消耗品は有料修理となります。(各種パッキンなど)
 - 〈ト〉車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障または損傷。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
 - この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしておりません。
 - 本書は日本国内についてのみ有効です。

株式会社 **工進** 京都府長岡京市神足上八の坪12

使用方法

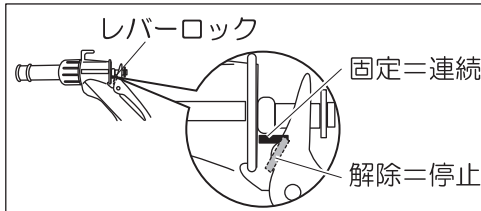
- 1 ドラム缶に吸入パイプを差込んでドラムネジをドラム缶の口金に固定し、ドラムナットを回して固定します。



注意 本機をドラム缶に正しく固定した後は、斜めに倒した状態等での使用は危険です。おやめください。

注意 ドラムナットをゆるめる時は、反対の手で本体を支えて行ってください。急に本体が下がり、ケガや故障の原因となります。

- 2 電源スイッチが「切（もしくはOFF）」になっており、給油ノズルのレバーロックが解除されていることを確かめてください。
【FP-25の場合】
電源コードの電源プラグをコンセントに接続します。
【FP-2512の場合】
電源コードのクリップを電源に接続します。



- 3 電源スイッチを「入（もしくはON）」にし、給油ノズルの握りレバーを押すと給油します。
4 レバーロックを使用すると握った状態になり、連続した給油が可能です。また、連続給油を止める時は、レバーロックを解除してください。

危険 取扱い時、火気厳禁

注意 モーター作動中、握りレバーを放したまま（給油を止めたまま）、3分以上の放置はしないでください。思わぬ故障や事故の原因となります。

注意 レバーロックの解除をしないと、給油は止まりません。不用意に油をあふれさせないように、余裕を持って操作してください。

注意 【FP-2512の場合】
クリップ部の接続は⊕⊖の極性があります。赤色を⊕、黒色を⊖に接続してください。逆に接続すると吐出しなかったり、または故障の原因となります。

ご使用後の注意

1. 使用後は本体の電源スイッチを「切（もしくはOFF）」にし、給油ノズルのレバーロックを解除してから、電源プラグ（もしくはクリップ）を抜いてください。
2. ドラム缶からポンプを取り出し、吸入パイプ、ホース、給油ノズル内に残った油を抜き、表面についた余分な油をウエスなどで拭き取ってください。

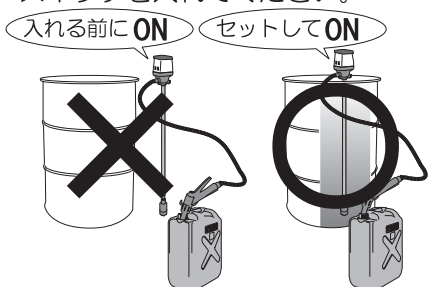
注意 使用後は、ポンプ部を直接地面に置かないでください。ストレーナー部にゴミなどが付くと、吸入不良や故障の原因となります。

故障と処置

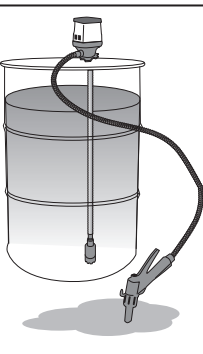
記載以外の異常や故障の際にはお買上の販売店にご相談ください。ご自分で分解・修理は絶対に行わないでください。

症状	考えられる原因	処置
吐出ししない (吸入しない) ポンプが動いていない。	ポンプが異物などによりロックしている	分解清掃をする。
	ヒューズ切れ *この場合は電源ランプは点灯したままです。	ヒューズの交換（保守・点検 参照） *但し、ヒューズ切れの原因について処置すること。
	延長コード使用による電圧低下	延長コードの使用を中止
	寿命による、モーター回転不能 電源コードの断線 *電源ランプが付いているか確認をする。	お客様では修理困難ですので、弊社サービス工場に修理をご依頼ください。
	【FP-25の場合】電源プラグの差し込み不良 *電源ランプが付いているか確認をする。	電源プラグの接続が適切か確認する。
吐出ししない (吸入しない) または吐出量が少ない ポンプが動いている。	ポンプのエアロック	一度スイッチを「切」にして、ポンプ内の油を抜いてから再運転する。 A
	ドラム缶内の油量が少ない、または無い。	油量を多くする。
	ストレーナーの詰まり	分解清掃をする。（保守・点検 参照）
	ホースの折れ	折れを直す。
油の漏れ	【FP-2512の場合】電源への⊕⊖の逆接続	⊕⊖を正しく接続する。
	ネジ部のゆるみによるパッキンのシール不良	ネジ部の増し締めを行う。
ホース接続部からの油漏れ	ホースキャップの締め付けの緩み	ホースキャップの増し締めを行う。
ノズル先端からの油漏れ	サイフォンの原理による漏れ	保管時にはホース内の液体を抜きホースを本体よりも高い位置に保管してください。 B

A 先にポンプをドラム缶に入れてからスイッチを入れてください。



B ドラム缶内の液体よりも低い位置にノズルがあると「サイフォンの原理」により中の液体が漏れることがあります。ポンプをドラム缶から外して保管してください。

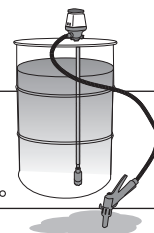


3. 【保管】
ホコリ・湿気が少ない、風通しの良い、屋内の直射日光の当たらない場所で保管してください。

注意 保管の際は、転倒防止の為横にねかせた状態で保管してください。

4. 長期間使用しない場合はストレーナーを清掃してください。（保守・点検下記参照）

注意 ドラム缶内の液体よりも低い位置にノズルがあると「サイフォンの原理」により、中の液体が漏れることがあります。ポンプをドラム缶から外して保管してください。

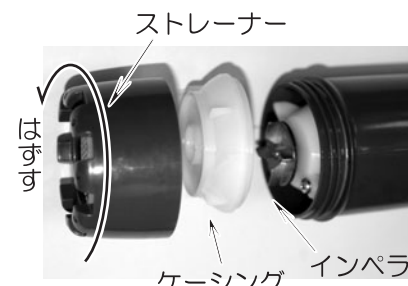


保守・点検

注意 保守・点検の際は必ず本体のスイッチを「切（もしくはOFF）」にしてください。
【FP-25の場合】
電源プラグをコンセントから外してください。
【FP-2512の場合】
クリップを電源から外してください。思わぬ事故やケガの原因となります。

【ストレーナー・インペラの清掃】
ストレーナーやインペラにゴミが詰まると吸い上げ不良、吐出量の低下を起し、ポンプ寿命、またモーターの故障に影響を及ぼします。必ず電源プラグ（もしくはクリップ）をコンセントから抜き、定期的に以下の点検を行ってください。

- ① ストレーナーを回して外し、ストレーナーに詰まったゴミを取り除きます。
- ② ケーシングをはずし、インペラに詰まったゴミを取り除きます。
- ③ 清掃後は逆の手順で組み立てます。



【ヒューズの交換】
何らかの原因により過電流が流れた際、モーター焼け等を防ぐ為、ヒューズが切れます。その場合はヒューズの交換が必要です。

- ① 本体のヒューズカバーをプラスドライバーで左に回し取り出します。
- ② ヒューズを取り出し、切れていることを確認したら、新しい4Aヒューズと交換します。
- ③ 交換の後は逆の手順で組み立てます。



注意 度々ヒューズが切れる場合は、何らかの原因が考えられます。「故障と処置」をご参照ください。

主なアフターパーツについて

パーツはお買い上げの販売店を通じご注文頂けます。部品番号、部品名をご確認の上、販売店にご依頼ください。又、下記に記載のない部品も弊社ホームページよりパーツ表、価格をご覧いただけます。

パーツ	別売	付属	付属
ラコオート用延長ホースセット(1.5m) [型式]PA-247 [JAN]4971770-107304			
吐出ホースクミ (1.5m) [部品コード]0048076			
4Aヒューズ [部品コード]0040329			

パーツリスト確認方法

工進製品は全てホームページ上で部品の価格が閲覧できるようになっています。 <http://www.koshin-ltd.co.jp>

- 1 トップページ『パーツリスト』バナーをクリック。
- 2 使用している分野をクリック、または画面を下へスクロール。
- 3 使用している製品をクリック。
- 4 使用している製品の型式を探し、ファイル名をクリック。
- 5 必要なパーツの部品コード、部品名、価格などを確認。

※価格は予告なく変更することがございます。

ご注文時のお願い

部品コードと、部品名、必要な個数を正しくご記入ください。部品コードは、ご記入頂くことで発送が早くなります。